

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

持続可能な社会の実現に向けて

株式会社 島津製作所と包括連携協定を締結！



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、本日（2021年12月13日（月））、株式会社 島津製作所（代表取締役社長 上田 輝久）と持続可能な社会の実現に向けた包括連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定の締結により、当行と同社はこれまで築いてきたリレーションを基に、京都に本社を置く金融機関と製造業としての経営資源を有効に活用し、事業活動を通じて地域の成長・活性化や環境負荷軽減などSDGs達成を含む持続可能な社会の実現に貢献していきます。

当行では、今後も、地元企業等との連携を通じて取引先のSDGs・ESG経営をサポートし、持続性のある地域社会の実現を目指してまいります。

記

1. 協定の目的

ともに京都に本社を置く当行と島津製作所が、これまで築いてきたリレーションを基に、京都の持続的発展のために協業するパートナーとしての新しい関係を構築し、SDGsを含む持続可能な社会を実現する。

2. 連携内容

- (1) 社会課題の解決に資すること
- (2) 地域経済の発展・活性化・脱炭素化に関すること
- (3) 地域産業のイノベーション促進・生産性向上に関すること
- (4) SDGsの理念等の浸透に関すること
- (5) SDGsの推進に向けた人材育成に関すること
- (6) 地球環境・地域環境への負荷軽減に関すること
- (7) その他、本目的に資すると認められる事項に関すること

3. 締結日

2021年12月13日（月）

<ご参考 1> 協定締結式の様子



協定書を手にする

京都銀行取締役頭取 土井伸宏（左）と島津製作所代表取締役社長 上田輝久（右）

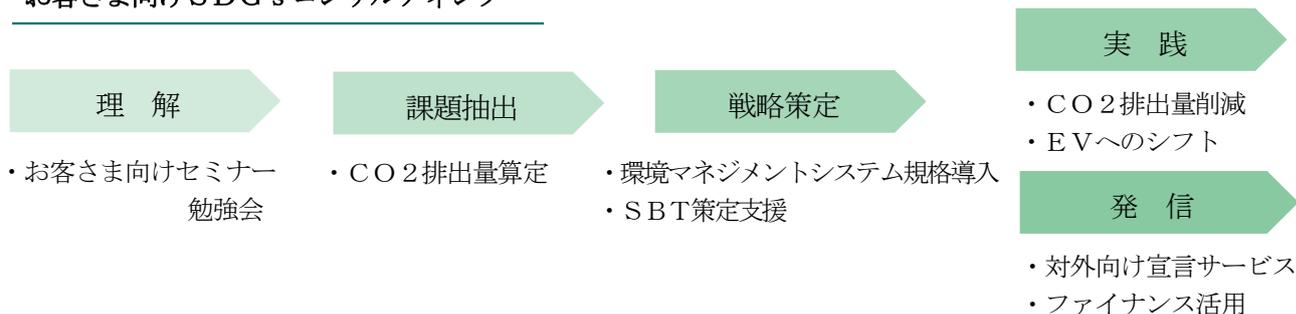
- 1 -

＜ご参考 2＞当行のお客さま向けSDGsコンサルティングについて

当行では、現在、多様なネットワークを生かしたコンサルティング機能の発揮を通じて、企業のサプライチェーン全体でカーボンニュートラルをはじめとするESG/SDGsの取り組みを促進し、地域企業の競争力維持・向上を目指しています。

2021年7月には環境省の「ESG地域金融促進事業」にも採択され、今後は、お客さまのニーズに合ったさまざまなサービスを通じ、一層取引先サポートを進めてまいります。

お客さま向けSDGsコンサルティング



一貫したソリューションを提供

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

